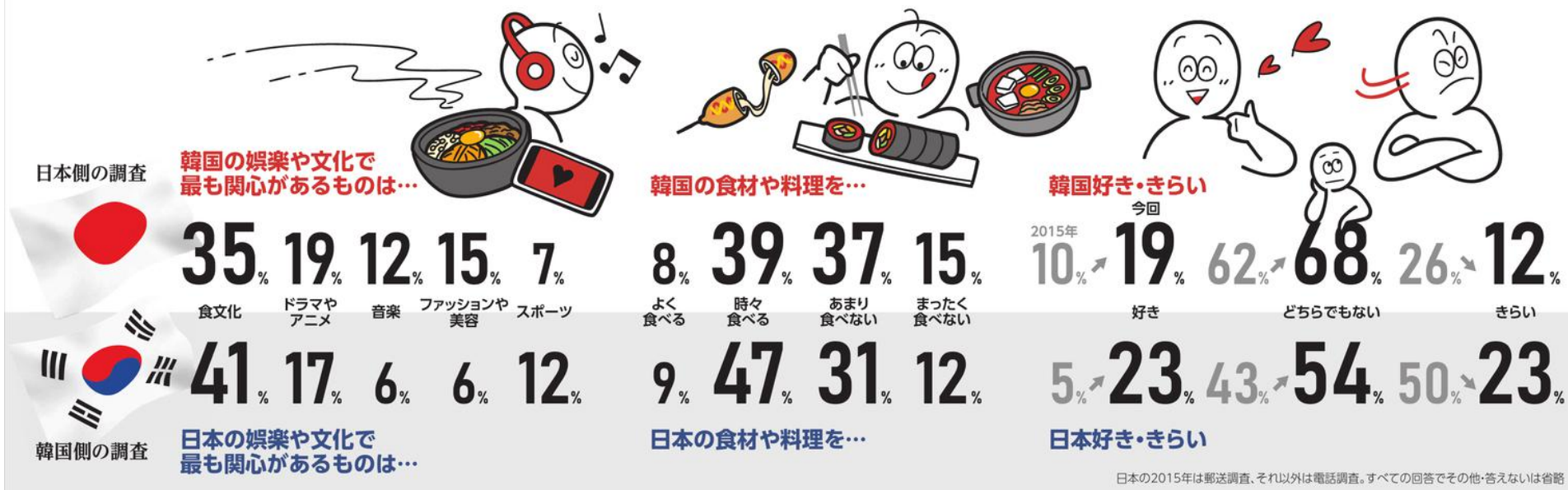


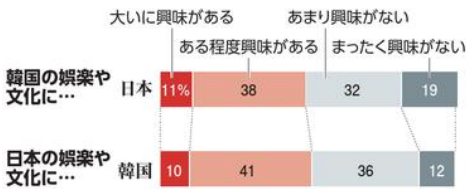


日韓国交正常化60年

朝日新聞・東亜日報 共同世論調査

日本と韓国が国交を正常化して60年となる節目の年を機に、朝日新聞社と韓国・東亜日報社は共同世論調査で両国の人々の意識を探った。日韓は人的な交流が進み、相手国の文化への親しみ方もより深くなり、多くの分野に広がっている。

心の距離 近づいたけど



何に関心

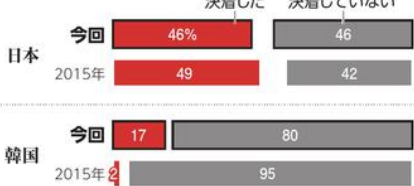
「食文化」双方ともトップ

相手国の娯楽や文化にどの程度興味があるか。4択で尋ねると、日本では「大いに」11%と「ある程度」38%を合わせた「興味がある」が49%、「あまり」32%と「まったく」19%を合わせた「興味がない」は51%だった。「興味がある」は男性が41%に対し、女性は55%と高め。特に30代以下の女性の6割以上が興味を寄せているのが特徴だった。韓国では「興味がある」が51%、「興味がない」が48%。「興味がある」は男性が55%と女性の46%より多い。

相手国の娯楽や文化で最も関心があるものについて、五つの選択肢から一つを選んでもらうと、日韓双方とも「食文化」がトップだった。

日本側の上位3位は、「食文化」35%

過去の歴史の問題は…



歴史問題

「決着」日本46% 韓国17%

歴史問題に対する意識では、韓国側で未来志向への変化がじわじわと目立っている。韓国側では「決着していない」は80%で、10年前の95%より減少したものの依然、多くを占めている。日本では「決着していない」は46%と「決着した」は46%とほぼ半々。調査方法が異なるため単純比較はできないが、10年前は49%対42%だった。

男女別で見ると、男性の57%は「決着した」、女性の55%は「決着していない」と回答した。

年代別では50代と60代で「決着した」が5割以上を占め、30代以下は「決着していない」が6割と多かった。

韓国側では「決着した」が、10年前の2%から17%に増えた。「決着していない」は80%で、10年前の95%より減少したものの依然、多くを占めている。

韓国併合や植民地支配に対して日本が十分に謝罪したと思うかについても聞いた。日本では「十分に謝罪した」が67%が多数派で、「まだ不十分」は22%だった。10年前は65%対20%だった。

支持政党別にみると、自民支持層の8割、国民民主支持層の9割が「十分に謝罪した」と答えた。

韓国では「十分に謝罪した」が13%で、「まだ不十分」は85%。10年前の1%対96%から意識に変化はあるものの、謝罪が不十分とする見方が大半だった。

日韓関係はいま…



両国の関係

「今後よい方向に」温度差

互いの国への好感や日韓関係の現状認識が、10年前と比べて日韓ともに上向いた。一方で、日韓関係の今後について探ると、日本側では「よい方向に進む」との見方が変わらず低いままだった。

相手の国が「好き」「きらい」「どちらでもない」の中から選んでもらうと、調査方法が異なるため、単純比較はできないが、日本側の韓国が「好き」は2015年の10%が19%に、当時は上の年代ほど「好き」の割合が低かったが、今回は年代差が小さかった。「きらい」は10年前の26%が12%になった。「どちらでもない」は19%になった。男性は「好き」15%と「きらい」16%が拮抗。女性は「好き」23%が「きらい」9%を上回った。

韓国側も、日本が「好き」が10年前の5%から23%に増え、「きらい」は50%から23%に減った。

日韓関係の現状認識を問う質問では、日本側は「うまくいっている」が29%、「そうは思わない」が50%で、韓国側は26%対59%。

一方で、今後の日韓関係がどう進むと思うかの質問では、日本側は「よい方向」が17%で、10年前の15%と同様に少なかった。「悪い方向」は14%（15年は10%）、「いまだ変わらない」は61%（同67%）。

現状の関係が「うまくいっている」と考える人でも、「よい方向に進む」は30%にとどまった。

これに対し、韓国側は「よい方向」が42%と10年前の22%から倍増して最多となった。

政治の火だねは消えていない

静岡県立大

小針 進教授（韓国社会論）



10年前の調査に比べ、今回の調査では日韓の相互意識が大きく改善されたことが特徴だ。一つの背景は、人の交流が増え、食やドラマ、音楽、ファッションといった相手国の文化への関心が強まったことだろう。

ただ、この3年間の日韓の政治・外交関係が非常に安定していたことが最も大きい。文化関係に比べ、相手国への眺めに与える影響度は上位にあるからだ。

両国間の政治・外交の火だねは消えたわけではない。韓国が新政権となるなか、突発的に再燃する可能性があることは、考えておく必要がある。

一方、この10年間で、政治・外交ではない関係が、悪化した日韓関係の復元力となった場面も目にした。

戦後最悪の関係とも言われた2009年ごろには、韓国で「ノージャパン運動」、日本で「嫌韓」が目立った。ここまで回復できたのは、互いの国民同士が顔の見える関係を構築してきた面が大きかった。

かつては、日韓関係でイメージするのは互いの国の首脳だった。交流が広がったことで、政治・外交関係が双方の眺めに影響を与えにくくなった面もある。

経済・生活レベルが同水準の国民同士の場合、心理的に互いの文化を受け入れやすくなり、双方の志向が高まると思われる。その点、今回の調査で、経済・生活レベルが両国同じくらいという認識が示されたことも注目だった。

民間だけでなく政府が努力を

韓国・峨山政策研究院

崔 恩美研究委員（日韓関係）

互いの国に対する認識で特に韓国側の変化が目立つ。この10年で日本が「好き」が増え、「きらい」が大幅に減った。他の世論調査も同じ傾向にあり、一時的なものではなく構造的な変化が起きているのだと思う。

変化を引っ張っているのは20代、30代の若い世代だ。特に20代以下の男性は日本に対する好感度が高い。この世代は、日本の大衆文化が段階的に開放された後に子ども時代を過ごし、日本のアニメや漫画、ゲームなどに自然な形で触れてきた。

逆に40代、50代は両国の関係が悪かった時代の記憶が強く、好感度も低く出る傾向があるが、全体的に見れば、韓国側の対日世論はいい方向に向かっている。

韓国が経済的に発展し、日本と大きな差がなくなったことも影響しているだろう。

こうした変化が続くためには、民間交流だけでは限界があり、政府レベルの努力が重要だ。

韓国では、歴史問題が「決着していない」という世論が依然として高いことにも留意する必要がある。最近の両国の前向きな関係は、日本側が歴史問題で韓国側を刺激しなかったことも大きい。

李在明政権もいまは前向きなメッセージを出しているが、何かが対立する事案が起きると世論にも影響を与えかねない。

両方が努力し、ポジティブな記憶を積み重ねていけるかがカギになる。

（左面から続く）

り重視しますか。

日	韓
アメリカとの関係	80 77
中国との関係	11 14

◆日本と韓国の間で防衛分野の協力を、強めるべきだと思いますか。強める必要はないと思いますか。

日	韓
強めるべきだ	56 60
強める必要はない	30 37

◆北朝鮮の核開発にどの程度、不安を感じますか。（択一）

大いに感じる 41(53) 25
ある程度感じる 41(36) 27
あまり感じない 12(8) 33
まったく感じない 5(2) 15

◆日本の植民地支配を含む過去の歴史の問題は、すでに決着したと思いますか。まだ、決着していないと思いますか。

日	韓
決着した	46(49) 17(2)
決着していない	46(42) 80(95)

◆韓国併合や朝鮮半島の植民地支配に対して、日本はもう十分に謝罪

したと思いますか。まだ不十分だと思いますか。

日	韓
十分に謝罪した	67(65) 13(1)
まだ不十分だ	22(20) 85(96)

◆韓国《日本》の娯楽や文化にどの程度興味がありますか。（択一）

日	韓
大いに興味がある	11 10
ある程度興味がある	38 41
あまり興味がない	32 36
まったく興味がない	19 12

◆韓国《日本》の娯楽や文化について、あなたが最も関心があるものはどれですか。（択一）

日	韓
食文化	35 41
ドラマやアニメ	19 17
音楽	12 6
ファッションや美容	15 6
スポーツ	7 12

◆ふだん、韓国《日本》の食材や料理をどの程度食べていますか。（択一）

日	韓
よく食べる	8(5) 9
時々食べる	39(35) 47
あまり食べない	37(43) 31

まったく食べない 15(16) 12

◆韓国《日本》へ行ったことがありますか。

日	韓
行ったことがある	31 64
行ったことはない	69 36

◆「日本」いま、どの政党を支持していますか。政党名でお答えください。

自民23▽立憲6▽維新2▽国民6▽公明2▽れいわ3▽共産2▽参政2▽保守1▽社民0▽その他の政党1▽支持する政党はない43▽答えない・分からない9

この特集は、斎藤恭之、高橋肇一、松井望美、渡辺康人、守真弓、清水大輔（ソウル）、山本恭介、貝瀬秋彦（ソウル）、編集委員・石合力、デザイン・甲斐規裕、紙面編集・箕田拓太が担当しました。

この特集は、斎藤恭之、高橋肇一、松井望美、渡辺康人、守真弓、清水大輔（ソウル）、山本恭介、貝瀬秋彦（ソウル）、編集委員・石合力、デザイン・甲斐規裕、紙面編集・箕田拓太が担当しました。

2014～24年の変化



日韓関係 主な出来事

日韓共同宣言に署名し、握手する小渕恵三首相(右)と金大中大統領(1998年)

サッカーW杯、決勝戦前に行われたイベント(2002年)

映画の試写会であいさつする俳優のバ・ユンジュンさん(2005年撮影)

BTS(防弾少年団)のメンバー(2017年撮影)

「2020ユーキャン新語・流行語大賞」のトップ10に「愛の不時着」が選ばれた(2020年)

6月、韓国で李在明政権が発足

12月、尹大統領が非常戒厳を宣言

10月、韓国人作家のハン・ガンさんがノーベル文学賞を受賞

岸田文雄首相が訪韓、尹大統領と会談

シトウル外相が再閣

韓国政府、元徴用工をめぐる訴訟で日本企業が命じられた賠償金を韓国の財団が肩代わりする「解決策」を発表

韓国で尹錫悦政権が発足

日本、韓国を輸出優遇国「ホワイト国」から除外する閣議決定、韓国で日本製品不買の動きが高まる

韓国アイドルグループ「BTS」が初の東京ドーム公演

韓国大法院(最高裁)が新日鉄住金、現日本製鉄と三菱重工工業に対して、韓国で日本配下で働いた元徴用工への賠償を命じる判決

日本政府、元慰安婦支援のための団体に10億円を提出することで韓国と合意

李大統領、日韓が領有権を主張する竹島(韓国名・独島)に上陸

野田佳彦首相と李明博大統領との会談以降、シトウル外相が途絶える

菅直人首相、韓国併合100年で談話を発表、植民地支配による損害と苦痛に痛切な反省を表明

韓国で日本の音楽CDが全面開放

首脳同士が相手国を年に1度訪問する「シトウル外交」開始

韓国ドラマ「冬のソナタ」・NHKで放映

日本で韓流ブームが起きる

日韓がサッカーW杯を共催、両国の人的な交流が増加

金大中大統領と小渕恵三首相が会談、「過剰な監視と相互理解と信頼に基いた関係を発展させていくことが重要」とする日韓共同宣言を発表、韓国で制限されていた日本の映画や音楽、アニメの段階的な開放が始まる

村山富市首相、戦後50年にあたり談話を発表、植民地支配と侵略による損害と苦痛をわびる

河野洋平官房長官が旧日本軍の関与の下、慰安婦だった女性の名誉と尊厳を深く傷つけたとして反省と謝罪を表明する談話を発表

ソウル五輪開催

韓国、民主化を宣言

日韓基本条約調印、国交を正常化

日本の敗戦で朝鮮半島が植民地支配から解放される

多様な魅力 日常に浸透



「清水」の塩ラーメン。透き通ったスープは簡単に飲み干せる味わい。11日、ソウル



書店で平積みされる「82年生まれ、キム・ジョン」=2019年4月、東京都千代田区

韓国書籍ブーム 女性たちに響く

K-POPやドラマなどに加え、この10年ほどで急速に日本での人気が高まった。韓国の書籍が、この「韓国書籍ブーム」として、韓国で売れることは想定していなかった。2018年末に「82年生まれ、キム・ジョン」(チョ・ナムジュ著、斎藤真理子訳)を出版した、井口かおりさんは言う。

韓国で広がっているフェミニズムの動きを紹介する本を出さないか。大学時代に女性をめぐる問題を研究

19年に出版された「私は私」のままで生きることにした(キム・スヒョン著、吉川蘭訳)は、これまでの「韓国書籍ブーム」を排した。当時の韓国の本の読者層は、10代、20代の女性を中心に売れはじめ、今は年代を問わず、女性に届いている(担当編集者)という。

韓国書籍専門出版社クオオンの宣伝広報担当者、佐々木静代さんは、「この10年ほどで韓国関連本を出すというイメージが日本にはある」と佐々木さんは言う。

◆日本と韓国の経済や生活の状況は、日本のほうがよいと思いますか。韓国のほうがよいと思いますか。それとも、同じくらいだと思いますか。

	日	韓
日本のほうがよい	37	26
韓国のほうがよい	12	29
同じくらい	42	43

◆これからの日本(韓国)の経済を考えると、アメリカとの関係と中国との関係では、どちらをよ

	日	韓
経済	28	37
安全保障	34	20
歴史問題	24	28
少子高齢化対策	8	12

(右面へ続く)

ラーメン人気 溶け込む日本の味

韓国では日本の食文化への理解が深まるにつれ、本格的な味を出す飲食店が増えている。

ソウルの中心部にあるラーメン屋「清水」は、昼時になると30席ほどの店内は客で満員になる。塩としょうゆの2種類は、いずれも日本の味そのもの。店主の文旗得さん44は「日本の駐在員の方々に通じていたいてい」とうれしそうに話す。

幼い頃から日本文化は身近だったという。小学校の店にはほぼ全て通い、22年

頃、学校の近くの文房具屋に日本の人気漫画が廉価で売っていた。「コピー品」だったが、友だちと楽しく読んだ。

日本食に初めて接したのは、2000年代初め。「イザカヤ」のメニューに「ラーメン」があった。それまで韓国で売られていた「唐辛子風」の赤いスープではなかった。白いとろろ風のスープで驚いた。

その後、ソウルの街中にどんどん増えていくラーメン店にはほぼ全て通い、22年

今、学校の近くの文房具屋に日本の人気漫画が廉価で売っていた。友だちと楽しく読んだ。

日本食に初めて接したのは、2000年代初め。「イザカヤ」のメニューに「ラーメン」があった。それまで韓国で売られていた「唐辛子風」の赤いスープではなかった。白いとろろ風のスープで驚いた。

その後、ソウルの街中にどんどん増えていくラーメン店にはほぼ全て通い、22年

質問と回答

数字は%。小数点以下は四捨五入。質問文と回答は一部省略。質問の冒頭に「日本」とあるのは日本のみの質問。それ以外は日本と韓国の共通質問。質問文の《 》の中は韓国調査での文意で、数字は左が日本、右が韓国の結果。丸カッコ内の数字は、2015年の共同世論調査(日本は郵送調査、韓国は電話調査)の結果。

◆韓国「日本」が好きですか。好きいですか。とくにどちらでもないですか。

	日	韓
好き	19(10)	23(5)
嫌い	12(26)	23(50)
どちらでもない	68(62)	54(43)

◆日本と韓国の関係は、うまくいっていると思いますか。そうは思いませんか。

	日	韓
うまくいっている	29(7)	26(3)
そうは思わない	50(86)	59(90)

◆日本と韓国の関係は、これからさき、いまよりよい方向に進むと思いますか。悪い方向に進むと思いますか。

	日	韓
よい方向に進む	17(15)	42(22)
悪い方向に進む	14(10)	20(11)
いまと変わらない	61(67)	31(60)

◆日本と韓国の間で、今後、最も協力するほうがよいと思う分野はどれですか。(択一)

	日	韓
経済	28	37
安全保障	34	20
歴史問題	24	28
少子高齢化対策	8	12

向かって解釈できる場を設けることが必要だ」と語った。

日本側でも、公益財団法人日韓文化交流基金が5月31日、東京で日韓国交正常化60周年記念シンポジウム「朝鮮通信使という『智慧』」を開いた。

吉田光男・東大名誉教授(朝鮮史)は、「江戸時代の約250年間、日本と隣にある朝鮮王朝は、世界の同じ時代の隣国同士としては珍しいほど平和な関係にあった。世界的にみて、大変重要な事例になる」と話した。石破茂首相もメッセージを寄せ、「朝鮮通信使が紡いだ歴史に残る交流の一幕は、今を生きる私たちにも示唆を与えてくれるのではないかと述べた。

5月には、韓国の国立研究所が通信使の復元船を釜山から当時の海上ルートに沿って大坂まで航行。大阪・関西万博の会場では、通信使行列を披露した。大阪からは、川柳座船のルートだった淀川を川船で遡上して京都に入った。通信使が立ち寄った釜山や対馬、瀬戸内海や東海道の各地の「縁地」をつなぎ、日韓の市民レベルで交流を深める動きも続いている。

朝鮮通信使 たどる友好の跡



朝鮮通信使の「復元船」の来港を祝う歓迎式。5月、大阪市住之江区

江戸時代、朝鮮王朝が日本に派遣した外交使節団・朝鮮通信使は、両国の友好や信頼の構築にどんな役割を果たしたのか。国交正常化60周年を機にその意味を探る動きが日韓双方で高まっている。

ソウル歴史博物館は4月から今年29

日まで、通信使特別展「心の交わり、た外交使節団・朝鮮通信使は、両国の友好や信頼の構築にどんな役割を果たしたのか。国交正常化60周年を機にその意味を探る動きが日韓双方で高まっている。

ソウル歴史博物館は4月から今年29

江戸時代に12回日本へ 日韓で展示・シンポジウム

江門時代、朝鮮王朝が日本に派遣した外交使節団・朝鮮通信使は、両国の友好や信頼の構築にどんな役割を果たしたのか。国交正常化60周年を機にその意味を探る動きが日韓双方で高まっている。

ソウル歴史博物館は4月から今年29